



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年8月8日

上場取引所 東

上場会社名 ワイエイシー株式会社

コード番号 6298 URL http://www.yac.co.jp

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 百瀬 武文

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 宮本 忠泰 TEL 042-546-1161

四半期報告書提出予定日 平成26年8月8日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無： 無

四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	1,900	△52.6	△355	ー	△374	ー	△308	ー
26年3月期第1四半期	4,009	△49.7	△219	ー	△171	ー	△163	ー

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 △316百万円 (ー%) 26年3月期第1四半期 △152百万円 (ー%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	△34.57	ー
26年3月期第1四半期	△18.30	ー

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第1四半期	22,212	12,789	56.8
26年3月期	22,587	13,191	57.6

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 12,623百万円 26年3月期 13,020百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	ー	10.00	ー	10.00	20.00
27年3月期	ー				
27年3月期(予想)		10.00	ー	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,500	△22.0	△100	ー	△110	ー	△150	ー	△16.82
通期	18,000	23.9	700	63.7	680	24.4	430	△80.7	48.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動： 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

詳細は、【添付資料】3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

27年3月期1Q	9,674,587株	26年3月期	9,674,587株
27年3月期1Q	755,397株	26年3月期	755,397株
27年3月期1Q	8,919,190株	26年3月期1Q	8,919,270株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー報告書を受領しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、米国では個人消費や輸出の増加に伴い回復基調にあります。欧州ではマイナス金利等に見られるデフレ懸念が生じ回復の動きは緩慢であり、中国をはじめとする新興国では通貨・金融不安に加え成長率の鈍化傾向が鮮明となり、先行き不透明な状況にあります。

日本経済においては、金融・財政政策により緩やかな回復基調にありますが、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動による内需の停滞、円高に伴うエネルギーコスト増の影響等、予断を許さない状況にあります。

このような経済状況のもとで、当社グループは、緩やかながらも拡大し続けるアジア地域を中心に、顧客ニーズをとらえた付加価値の高い装置の開発に注力し、営業展開を図りました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高19億円(前年同四半期比52.6%減)、営業損失3億55百万円(前年同四半期は営業損失2億19百万円)、経常損失3億74百万円(前年同四半期は経常損失1億71百万円)、四半期純損失3億8百万円(前年同四半期は四半期純損失1億63百万円)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(産業用エレクトロニクス関連事業)

ハードディスク関連装置分野では、OSソフトの更新や新型ゲーム機の展開によりHDD需要が伸長しましたが、顧客の新たな設備投資に繋がらず、業績は低調に推移しました。

半導体関連装置分野では、自動車やモバイル端末の需要が順調であり、パソコンやデジタル家電向け需要の不振を補填する形で推移しました。

液晶関連装置分野では、モバイル端末向けを中心とした高密度パネルの旺盛な需要が継続しており、中・小型プラズマエッチング装置やアニール装置は順調に推移しました。

加熱処理装置分野では、モバイル端末や大型TV等のFPD用加熱装置の売上が秋口以降になるため、業績は停滞しました。

太陽電池関連装置分野では、国内の高効率パネル需要に対応する海外の設備投資を獲得しましたが、米国の反ダンピング関税の動きにより一部先送りとなり、厳しい状況で推移しました。

工業計器及び制御通信システム分野では、エネルギー事業の規制緩和の進展による新規参入・再構築等の設備投資需要に支えられ、業績は底堅く推移しました。

これらの結果、産業用エレクトロニクス関連事業の売上高は16億81百万円(前年同四半期比55.0%減)となり、セグメント損失は2億33百万円(前年同四半期はセグメント損失1億14百万円)となりました。

(クリーニング関連その他事業)

クリーニング関連装置分野では、国内のクリーニング需要の減少傾向が続く厳しい状況でしたが、国内はもとより、中国、欧州において営業展開の強化を図りました。

これらの結果、クリーニング関連その他事業の売上高は2億19百万円(前年同四半期比19.7%減)、セグメント利益は13百万円(同54.0%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は165億79百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億12百万円減少しました。主な減少は、受取手形及び売掛金7億58百万円、現金及び預金3億63百万円であり、主な増加は、仕掛品7億84百万円であります。固定資産は56億32百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億62百万円減少しました。主な減少は、投資その他の資産1億32百万円であります。その結果、総資産は222億12百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億75百万円の減少となりました。

(負債)

流動負債は51億86百万円となり、前連結会計年度末に比べ64百万円増加しました。主な増加は、短期借入金2億74百万円であり、主な減少は、未払法人税等1億52百万円、支払手形及び買掛金1億1百万円であります。固定負債は42億36百万円となり、前連結会計年度末に比べ37百万円減少しました。主な減少は長期借入金49百万円であります。その結果、負債は94億22百万円となり、前連結会計年度末に比べ26百万円の増加となりました。

(純資産)

純資産は127億89百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億2百万円減少しました。主な減少は、利益剰余金3億97百万円であります。その結果、自己資本比率は56.8%(前連結会計年度末は57.6%)となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の連結業績予想（通期）につきましては、平成26年5月12日に公表いたしました通期連結業績予想値に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（退職給付に関する会計基準等の適用）

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、割引率の決定方法を変更いたしました。

この変更により、当第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金及び当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,926,518	7,563,446
受取手形及び売掛金	5,673,962	4,915,416
有価証券	83,274	102,356
商品及び製品	140,520	209,196
仕掛品	2,091,908	2,876,471
原材料及び貯蔵品	506,781	462,733
繰延税金資産	190,991	256,243
その他	183,481	199,656
貸倒引当金	△5,204	△6,163
流動資産合計	16,792,234	16,579,356
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,682,905	2,684,185
減価償却累計額	△1,922,088	△1,937,747
建物及び構築物(純額)	760,817	746,437
機械装置及び運搬具	299,358	311,771
減価償却累計額	△266,062	△264,555
機械装置及び運搬具(純額)	33,296	47,216
工具、器具及び備品	2,249,910	2,238,917
減価償却累計額	△1,893,224	△1,915,204
工具、器具及び備品(純額)	356,686	323,712
土地	2,568,122	2,568,122
リース資産	84,738	38,538
減価償却累計額	△56,350	△11,943
リース資産(純額)	28,388	26,595
建設仮勘定	479,960	489,209
有形固定資産合計	4,227,271	4,201,293
無形固定資産		
のれん	26,075	23,068
ソフトウェア	42,306	42,986
リース資産	37,361	35,129
電話加入権	18,596	18,596
その他	765	736
無形固定資産合計	125,105	120,518
投資その他の資産		
投資有価証券	1,038,919	1,020,878
長期貸付金	68	39
繰延税金資産	197,666	198,240
長期滞留債権等	69,480	69,480
その他	235,085	120,539
貸倒引当金	△98,080	△98,081
投資その他の資産合計	1,443,139	1,311,098
固定資産合計	5,795,516	5,632,910
資産合計	22,587,751	22,212,267

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,163,368	3,061,463
短期借入金	1,089,424	1,363,895
リース債務	15,904	15,654
未払法人税等	166,689	14,384
賞与引当金	173,869	99,108
製品保証引当金	49,635	52,228
未払費用	232,732	317,846
前受金	18,105	15,944
その他	212,936	246,337
流動負債合計	5,122,666	5,186,861
固定負債		
社債	1,000,000	1,000,000
長期借入金	2,048,400	1,998,634
長期未払金	232,356	232,328
リース債務	53,133	49,211
繰延税金負債	73,598	74,179
役員退職慰労引当金	48,007	49,898
退職給付に係る負債	789,818	803,409
その他	28,431	28,431
固定負債合計	4,273,746	4,236,091
負債合計	9,396,412	9,422,953
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,756,680	2,756,680
資本剰余金	3,582,276	3,582,276
利益剰余金	7,377,475	6,979,955
自己株式	△646,220	△646,220
株主資本合計	13,070,212	12,672,692
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	33,498	36,585
為替換算調整勘定	△89,438	△92,108
退職給付に係る調整累計額	6,615	6,002
その他の包括利益累計額合計	△49,324	△49,519
新株予約権	9,856	13,260
少数株主持分	160,594	152,880
純資産合計	13,191,339	12,789,314
負債純資産合計	22,587,751	22,212,267

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	4,009,625	1,900,510
売上原価	3,658,084	1,493,378
売上総利益	351,541	407,131
販売費及び一般管理費		
役員報酬及び給料手当	234,505	317,991
賞与引当金繰入額	27,971	26,785
福利厚生費	15,242	16,549
賃借料	19,064	28,198
業務委託費	11,477	10,355
研究開発費	44,993	62,637
減価償却費	37,707	43,865
その他	180,226	256,448
販売費及び一般管理費合計	571,189	762,830
営業損失(△)	△219,648	△355,698
営業外収益		
受取利息	926	4,249
受取配当金	1,068	1,225
為替差益	49,363	—
受取賃貸料	2,954	2,739
その他	4,129	3,276
営業外収益合計	58,442	11,490
営業外費用		
支払利息	8,976	8,101
為替差損	—	20,331
ファクタリング料	25	17
持分法による投資損失	153	250
その他	1,035	1,714
営業外費用合計	10,190	30,414
経常損失(△)	△171,396	△374,622
特別利益		
固定資産売却益	142	165
特別利益合計	142	165
特別損失		
固定資産除売却損	680	13
特別損失合計	680	13
税金等調整前四半期純損失(△)	△171,934	△374,470
法人税、住民税及び事業税	23,761	8,620
法人税等調整額	△20,191	△66,884
法人税等合計	3,569	△58,264
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△175,504	△316,206
少数株主損失(△)	△12,238	△7,878
四半期純損失(△)	△163,266	△308,328

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△175,504	△316,206
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,641	3,251
為替換算調整勘定	19,467	△2,670
退職給付に係る調整額	—	△612
その他の包括利益合計	23,109	△31
四半期包括利益	△152,395	△316,237
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△140,327	△308,523
少数株主に係る四半期包括利益	△12,067	△7,714

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合 計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	産業用エレクトロ ニクス関連事業	クリーニング関 連その他事業			
売上高					
外部顧客への売上高	3,736,731	272,893	4,009,625	—	4,009,625
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,736,731	272,893	4,009,625	—	4,009,625
セグメント利益 又は損失(△)	△114,537	29,212	△85,325	△134,322	△219,648

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△134,322千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に親会社の本社管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合 計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	産業用エレクトロ ニクス関連事業	クリーニング関 連その他事業			
売上高					
外部顧客への売上高	1,681,309	219,201	1,900,510	—	1,900,510
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,681,309	219,201	1,900,510	—	1,900,510
セグメント利益 又は損失(△)	△233,703	13,432	△220,270	△135,427	△355,698

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△135,427千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に親会社の本社管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。